

## セルビブリオ・ジャポニクス由来のアセチルキシランエステラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1194

Lot. No. (See product label)

はじめに

*□明* 酵素学において、アセチルキシランエステラーゼ(EC 3.1.1.72)は、キシランおよびキシロ

オリゴ糖の脱アセチル化という化学反□を触媒する酵素です。この酵素は加水分解酵素のファ

ミリーに属し、特にカルボン酸エステル結合に作用するものです。

*別名* アセチルキシランエステラーゼ; EC 3.1.1.72; 188959-24-2; 9000-82-2

製品情報

**由来** セルビブリオ・ジャポニクス NCIMB 10462

**形態** 3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます

**EC**番号 EC 3.1.1.72

**CAS**登□番号 188959-24-2;9000-82-2

*分子量* 39090.9 Da

**純度** > SDS-PAGEによる判断で95%

活性 410.0 U/mg

*濃度* 1845.2 U/ml

*最適pH* 8.5

**単位定義** 1単位は、pH 8.5および25°Cで、0.1 M HEPESバッファー(pH 8.5)中で、400 nmで測定

し、消光係数18000 M-1cm-1を使用して、pNP-アセテート(0.27 mM)から1マイクロモ

ルのpNPを1分あたり放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

**保存方法** 4°Cで保管してください(常温で発送されます)